

「第2次男女共同参画プランまるがめ」進行管理表

事業番号	58	男性の生き方を考える講座の開催	管理番号	58-1
------	----	-----------------	------	------

担当部課	総務部 人権課(男女共同参画室)	実施予定年度	H23	H24	H25	H26	H27	H28		
			●	●	●	●	○			
課題	男女共同参画社会の実現は、女性のためだけでなく男性にとっても重要であり、男性がより暮らしやすくなるものであるから、男性自身の男性に関する固定的役割分担意識の解消を図るとともに、働き方の見直しにより、男性の地域・家庭生活への参画をすすめる必要がある。									
数値目標	男性のライフセミナーの開催数 ※上段()内は予定数値	現状数値	H23	H24	H25	H26	H27	H28	目標数値	
		—	2回	(2回) 3回	(3回) 3回	(3回) 2回	(3回)	(3回)	年3回	
実施計画及び実績										
実施計画	・男性が参加しやすいテーマのセミナーや職員研修を実施する。									
実績										
担当課評価	事業成果								達成度	<input type="checkbox"/> ほぼ100% <input type="checkbox"/> 75%程度 <input type="checkbox"/> 50%程度 <input type="checkbox"/> 25%程度 <input type="checkbox"/> ほぼ0%
	残された課題や反省点									

前年度の計画・担当課評価等										
課題	男女共同参画社会の実現は、女性のためだけでなく男性にとっても重要であり、男性がより暮らしやすくなるものであるから、男性自身の男性に関する固定的役割分担意識の解消を図るとともに、働き方の見直しにより、男性の地域・家庭生活への参画をすすめる必要がある。									
計画・実績	実施計画	・男性が参加しやすいテーマのセミナーや講演会や職員研修会を実施する。								
	実績	・市職員を対象としたワーク・ライフ・バランスに関する研修会を実施した。(管理職対象1回、全職員対象1回) ・研究会で「丸亀市役所における男性職員の育児休業取得促進のために必要なこと」を研究する際に、男性職員(小さい子どもがいる男性職員10人、上司や先輩に当たる男性職員6人)に対して、育児休業取得に関することなどについてヒアリングを行った。 ・男女共同参画情報紙「ゆめ」33号で、地元で地域活動もがんばっている男性を紹介した。								
担当課評価	事業成果	・ワーク・ライフ・バランスに関する研修会では、管理職のほとんどを占める男性職員に働き方を見直す機会を提供できた。 ・研究会メンバーがヒアリングした男性職員には、男性の育児休業取得などについて考えてもらう機会とすることができた。							達成度	<input type="checkbox"/> ほぼ100% <input type="checkbox"/> 75%程度 <input checked="" type="checkbox"/> 50%程度 <input type="checkbox"/> 25%程度 <input type="checkbox"/> ほぼ0%
	残された課題や反省点	・今後も職員や市民対象に、継続的に講座などを開催する必要がある。								

「第2次男女共同参画プランまるがめ」進行管理表

事業番号	59	男性へのジェンダーチェックの実施	管理番号	59-1
------	----	------------------	------	------

担当部課	総務部 人権課(男女共同参画室)	実施予定年度	H23	H24	H25	H26	H27	H28	
				●	●	●	●	○	
課題	より多くの機会を捉えてジェンダーチェックを実施し、男性自身の性別役割分担意識の解消を図ることが必要である。								
数値目標	現状数値	H23	H24	H25	H26	H27	H28	目標数値	
実施計画及び実績									
実施計画	・性別役割分担意識に気づくためのジェンダーチェックを男女共同参画研修等で実施する。								
実績									
担当課評価	事業成果							達成度	<input type="checkbox"/> ほぼ100% <input type="checkbox"/> 75%程度 <input type="checkbox"/> 50%程度 <input type="checkbox"/> 25%程度 <input type="checkbox"/> ほぼ0%
	残された課題や反省点								

前年度の計画・担当課評価等									
課題	より多くの機会を捉えてジェンダーチェックを実施し、男性自身の性別役割分担意識の解消を図ることが必要である。								
計画・実績	実施計画	・性別役割分担意識に気づくためのジェンダーチェックを男女共同参画研修等で実施する。							
	実績	・城乾コミュニティでの男女共同参画セミナー開催時にジェンダー・チェックを実施した。(参加者 男性5人、女性7人) ・かがわ男女共同参画推進員の協力を得て、飯山北コミュニティのコミュニティだよりにジェンダー・チェックを掲載していただいた。							
担当課評価	事業成果	・かがわ男女共同参画推進員に協力していただくことにより、市だけで実施するより広がりのある啓発とすることができた。						達成度	<input type="checkbox"/> ほぼ100% <input type="checkbox"/> 75%程度 <input checked="" type="checkbox"/> 50%程度 <input type="checkbox"/> 25%程度 <input type="checkbox"/> ほぼ0%
	残された課題や反省点	・性別役割分担意識が根強く残っている中、ジェンダーチェックの実施のように気軽に考えていただけのきっかけをもっとつづけていく必要がある。							

「第2次男女共同参画プランまるがめ」進行管理表

事業番号	60	男性による家事	管理番号	60-1
------	----	---------	------	------

担当部課	健康福祉部 健康課		実施予定年度	H23	H24	H25	H26	H27	H28	
				●	●	●	●	○		
課題	家事分担のうち「食事の支度は妻が担っている」と答えた人は約80%との男女共同参画に関する市民アンケート結果がある。男性に料理の実技習得や栄養に関する知識を深める必要がある。									
数値目標	病態別栄養教室(生活習慣病対策の栄養教室)の男性の参加割合 ※上段()内は予定数値	現状数値	H23	H24	H25	H26	H27	H28	目標数値	
		0.0%	20.8%	(20.0%) 13.0%	(20.0%) 17.4%	(20.0%) 19.1%	(20.0%)	(20.0%)	20.0%	
実施計画及び実績										
実施計画	<ul style="list-style-type: none"> 男性、特に熟年者を対象とした料理教室の実施 男性でも手軽にできるレシピの紹介 男性料理教室の開催、バランス食講習に男性の参加を呼びかける 									
実績										
担当課評価	事業成果								達成度	<input type="checkbox"/> ほぼ100% <input type="checkbox"/> 75%程度 <input type="checkbox"/> 50%程度 <input type="checkbox"/> 25%程度 <input type="checkbox"/> ほぼ0%
	残された課題や反省点									

前年度の計画・担当課評価等										
課題	家事分担のうち「食事の支度は妻が担っている」と答えた人は約80%との男女共同参画に関する市民アンケート結果がある。男性に料理の実技習得や栄養に関する知識を深める必要がある。									
計画・実績	実施計画	<ul style="list-style-type: none"> 男性、特に熟年者を対象とした料理教室の実施 男性でも手軽にできるレシピの紹介 男性料理教室の開催、バランス食講習に男性の参加を呼びかける 								
	実績	<ul style="list-style-type: none"> ヘルスプラン食事グループによるチラシの配布(お城まつり・各行事等) 熟年者を対象とした男性料理教室を2回開催、27名参加 食生活改善推進員が実施する男性料理教室を12回開催、196名参加 バランス食講習の男性参加者365名にレシピ配布 								
担当課評価	事業成果	男性料理教室の参加者は誰もが楽しそうに料理を作っている。レシピ配布により食事への関心が高まり、男性でも作れる料理についての知識が広がっていると思われる。							達成度	<input type="checkbox"/> ほぼ100% <input checked="" type="checkbox"/> 75%程度 <input type="checkbox"/> 50%程度 <input type="checkbox"/> 25%程度 <input type="checkbox"/> ほぼ0%
	残された課題や反省点	さらなる啓発と、男性の料理教室等の参加者の増加を図りたい。								

「第2次男女共同参画プランまるがめ」進行管理表

事業番号	61	男性による育児★	管理番号	61-1
------	----	----------	------	------

担当部課	教育部 図書館	実施予定年度	H23	H24	H25	H26	H27	H28
			●	●	●	●	○	

課題	図書館に親子で来館しても、お母さんが連れてくることが多い。父親も一緒に読み聞かせを行ったり、育児に係われる環境づくりを図る必要がある。							
----	---	--	--	--	--	--	--	--

数値目標	現状数値	H23	H24	H25	H26	H27	H28	目標数値

実施計画及び実績

実施計画	<ul style="list-style-type: none"> ・お父さんのための読み聞かせ講座を開催する。 ・お父さんとふれあえる科学あそびを開催する。 							
------	--	--	--	--	--	--	--	--

実績								
----	--	--	--	--	--	--	--	--

担当課評価	事業成果							達成度	<input type="checkbox"/> ほぼ100% <input type="checkbox"/> 75%程度 <input type="checkbox"/> 50%程度 <input type="checkbox"/> 25%程度 <input type="checkbox"/> ほぼ0%
	残された課題や反省点								

前年度の計画・担当課評価等

課題	図書館に親子で来館しても、お母さんが連れてくることが多い。父親も一緒に読み聞かせを行ったり、育児に係われる環境づくりを図る必要がある。							
----	---	--	--	--	--	--	--	--

計画・実績	実施計画	<ul style="list-style-type: none"> ・お父さんのための読み聞かせ講座を開催する。 ・お父さんとふれあえる科学あそびを開催する。 						達成度	<input type="checkbox"/> ほぼ100% <input checked="" type="checkbox"/> 75%程度 <input type="checkbox"/> 50%程度 <input type="checkbox"/> 25%程度 <input type="checkbox"/> ほぼ0%
	実績	・お父さんのための読み聞かせ講座 /13(土)午後1時半～ 講師: 諸石正宣さん(土庄町立中央図書館友の会 代表) 参加者28人(男性4人:女性24人) 丹下先生のサイエンス教室 (土)午後1時半～、9/28(日)午後1時半～ 講師: 丹下善弘さん(ELF) 参加者56人(男性15人:女性41人)							

担当課評価	事業成果	父親を対象とした行事を行うことで、父親が子どもへの読み聞かせや実践を学ぶ機会を提供できた。子どもと一緒に読み聞かせを楽しんだり、工作などの行事を楽しむことにより、子どもと父親との絆が深まった。						達成度	<input type="checkbox"/> ほぼ100% <input checked="" type="checkbox"/> 75%程度 <input type="checkbox"/> 50%程度 <input type="checkbox"/> 25%程度 <input type="checkbox"/> ほぼ0%
	残された課題や反省点	これからも父親がターゲットの行事を実施し、男性が読み聞かせへの興味や関心を持つような行事を継続し、市民に広く浸透させていきたい。							

「第2次男女共同参画プランまるがめ」進行管理表

事業番号	61	男性による育児	管理番号	61-2
------	----	---------	------	------

担当部課	健康福祉部 健康課	実施予定年度	H23	H24	H25	H26	H27	H28
					●	●	○	

課題	男性による育児の参加が少ないことが課題となっている。							
----	----------------------------	--	--	--	--	--	--	--

数値目標		現状数値	H23	H24	H25	H26	H27	H28	目標数値

実施計画及び実績

実施計画	<ul style="list-style-type: none"> ・父親の育児意識の啓発のため、お父さんが子どもの成長の節目を記録し、また、妊娠中のお母さんのためにお父さんがお手伝いできること、思いを記入できる『お父さんの子育てメモリー』を配付する。 ・マイナス1歳から始まる子育て講座への父親の参加増 							
------	---	--	--	--	--	--	--	--

実績								
----	--	--	--	--	--	--	--	--

	事業成果						達成度	<input type="checkbox"/> ほぼ100% <input type="checkbox"/> 75%程度 <input type="checkbox"/> 50%程度 <input type="checkbox"/> 25%程度 <input type="checkbox"/> ほぼ0%
担当課評価	残された課題や反省点							

前年度の計画・担当課評価等

課題	男性による育児の参加が少ないことが課題となっている。							
----	----------------------------	--	--	--	--	--	--	--

	実施計画	<ul style="list-style-type: none"> ・父親の育児意識の啓発のため、お父さんが子どもの成長の節目を記録し、また、妊娠中のお母さんのためにお父さんがお手伝いできること、思いを記入できる『お父さんの子育てメモリー』を配付する。 ・赤ちゃんを迎える教室(2回目)への父親の参加増 (H25平均19名→H26目標20名) 				
--	------	--	--	--	--	--

	実績	<ul style="list-style-type: none"> ・父親の育児意識の啓発のため、『お父さんの子育てメモリー』を配付。 ・赤ちゃんを迎える教室(2回目: 沐浴実習)への父親の参加増(H26年度: 1回あたりの父親参加者平均17名) 				
--	----	--	--	--	--	--

	事業成果	<ul style="list-style-type: none"> ・『お父さんの子育てメモリー』はほぼ全員に交付し、啓発を行った。 ・赤ちゃんを迎える教室(2回目)には、一年を通じ平均17名の父親の参加があり、前年度より増加した。 					達成度	<input type="checkbox"/> ほぼ100% <input checked="" type="checkbox"/> 75%程度 <input type="checkbox"/> 50%程度 <input type="checkbox"/> 25%程度 <input type="checkbox"/> ほぼ0%
担当課評価	残された課題や反省点	平成27年度より、赤ちゃんを迎える教室を「マイナス1歳から始まる子育て講座」に変更する。～プレパパママ編～は夫婦での参加を案内し、プレパパママシニア世帯編は父親だけでなく祖父母の参加も啓発する。						

「第2次男女共同参画プランまるがめ」進行管理表

事業番号	62	男性による介護・看護・介助*	管理番号	62-1					
担当部課	健康福祉部 高齢者支援課	実施予定年度	H23	H24	H25	H26	H27	H28	
課題	介護を担う男性の割合が3割を超えるなか、男性が介護等に対する知識や技術を習得できるよう支援する必要がある。								
数値目標	現状数値	H23	H24	H25	H26	H27	H28	目標数値	
実施計画及び実績									
実施計画	<ul style="list-style-type: none"> ・月1回定例で認知症カフェを開催し、ミニ講座、専門職への相談、介護者同士の交流を行う。 ・認知症家族のための支援講座を開催する。 ・ランチにおいて、介護教室・介護者交流会を開催する。 								
実績									
担当課評価	事業成果						達成度	<input type="checkbox"/> ほぼ100% <input type="checkbox"/> 75%程度 <input type="checkbox"/> 50%程度 <input type="checkbox"/> 25%程度 <input type="checkbox"/> ほぼ0%	
	残された課題や反省点								
前年度の計画・担当課評価等									
課題	介護を担う男性の割合が3割を超えるなか、男性が介護等に対する知識や技術を習得できるよう支援する必要がある。								
計画・実績	実施計画	・認知症家族交流会において、男性の認知症介護経験者による講話と座談会を行う。							
	実績	<ul style="list-style-type: none"> ・認知症家族交流会を6回実施し、毎回ミニ講座と座談会を行った。 ・男性を対象とした認知症家族のための支援講座を2回実施し23名の参加があった。第2回では、男性介護者の会のメンバーと参加者の交流を図り、介護についての話や情報交換を行った。 							
担当課評価	事業成果	今回、男性介護者に視点をのこした教室を開催することで、予想以上の男性介護者の参加があり、参加者から介護の話が聞けてよかったとの感想を得ている。					達成度	<input type="checkbox"/> ほぼ100% <input checked="" type="checkbox"/> 75%程度 <input type="checkbox"/> 50%程度 <input type="checkbox"/> 25%程度 <input type="checkbox"/> ほぼ0%	
	残された課題や反省点	<ul style="list-style-type: none"> ・男性介護者が参加しやすい企画、特に開催時間の検討 ・介護教室だけでなく、介護に関する情報をタイムリーに提供できる方法の検討 							

「第2次男女共同参画プランまるがめ」進行管理表

事業番号	63	自殺予防対策	管理番号	63-1
------	----	--------	------	------

担当部課	健康福祉部 健康課		実施予定年度	H23	H24	H25	H26	H27	H28	
					●	●	●	○		
課題	自殺は交通事故死よりも多い。特に男性は自殺死亡者の8割を占め、50歳代60歳代が多い。女性では30歳代80歳代が多い。うつ病等心の問題に関する正しい知識の普及啓発に努める必要がある。									
数値目標	こころの健康相談設置回数 ※上段()内は予定数値	現状数値	H23	H24	H25	H26	H27	H28	目標数値	
		年12回	年16回	(年16回) 年16回	(年24回) 年12回	(年24回) 年11回	(年24回)	(年24回)	年24回	
実施計画及び実績										
実施計画	<ul style="list-style-type: none"> こころの健康に関する講演会の実施。 うつに関するチラシ・パンフレットの配布。ホームページ等による情報発信。 心の健康相談実施。 									
実績										
担当課評価	事業成果								達成度	<input type="checkbox"/> ほぼ100% <input type="checkbox"/> 75%程度 <input type="checkbox"/> 50%程度 <input type="checkbox"/> 25%程度 <input type="checkbox"/> ほぼ0%
	残された課題や反省点									

前年度の計画・担当課評価等										
課題	自殺は交通事故死よりも多い。特に男性は自殺死亡者の8割を占め、50歳代60歳代が多い。女性では30歳代80歳代が多い。うつ病等心の問題に関する正しい知識の普及啓発に努める必要がある。									
計画・実績	実施計画	<ul style="list-style-type: none"> こころの健康に関する講演会の実施。 うつに関するチラシ・パンフレットの配布。ホームページ等による情報発信。 心の健康相談実施。 								
	実績	<ul style="list-style-type: none"> 平成26年9月20日健やか丸亀21講座「笑顔のあいさつが人を地域を元気にする～あなたもできるわたしもできることって何？～」開催(150名参加)。 平成27年2月28日健やかまるがめ21フェスタにてラフターヨガティーチャーによる講演会「笑いヨガ」開催(100名参加) こころが健康になる木・心の悩みが相談できる市内医療機関を載せたチラシの作成・11月に全戸配布 9月、3月にこころの健康に関するチラシ、自殺予防対策のチラシ・ティッシュを用いて各コミュニティセンター、庁内、自治会等で健康教育実施(750名) こころの健康相談11回実施(延べ26名参加) 精神デイケア12回実施(延べ54名参加) 								
担当課評価	事業成果	課題にあがる対象者自身にアプローチすることは難しいが、講演会やチラシ等を通じて対象者の家族や周囲の人などに健康教育できた。							達成度	<input type="checkbox"/> ほぼ100% <input checked="" type="checkbox"/> 75%程度 <input type="checkbox"/> 50%程度 <input type="checkbox"/> 25%程度 <input type="checkbox"/> ほぼ0%
	残された課題や反省点	<ul style="list-style-type: none"> 中讃保健福祉事務所では、「地域・職域連携による働く世代のこころの健康づくりの推進」を実施しているので、情報共有をより図っていく。 平成27年度より地区担当制になるので、自殺者の現状をより職員間で共通認識を持つとともに、今年度作成したチラシなどを用いて地区特性を活かした保健事業の展開をしていく。 								

「第2次男女共同参画プランまるがめ」進行管理表

事業番号	65	母子家庭への支援	管理番号	65-1
------	----	----------	------	------

担当部課	総務部 公共施設管理課 (～H25 住宅課)	実施予定年度	H23	H24	H25	H26	H27	H28
			●	●	●	●	○	

課題	母子世帯の生活基盤の安定を図るため、母子世帯向けの市営住宅の確保が必要である。							
----	---	--	--	--	--	--	--	--

数値目標	現状数値	H23	H24	H25	H26	H27	H28	目標数値

実施計画及び実績

実施計画	母子世帯向けの住戸の確保に努める。 (年3回定期募集の際、空き状況に応じ、母子世帯を優先して募集する住宅を確保)							
------	---	--	--	--	--	--	--	--

実績								
----	--	--	--	--	--	--	--	--

担当課評価	事業成果							達成度	<input type="checkbox"/> ほぼ100% <input checked="" type="checkbox"/> 75%程度 <input type="checkbox"/> 50%程度 <input type="checkbox"/> 25%程度 <input type="checkbox"/> ほぼ0%
	残された課題や反省点								

前年度の計画・担当課評価等

課題	母子世帯の生活基盤の安定を図るため、母子世帯向けの市営住宅の確保が必要である。							
----	---	--	--	--	--	--	--	--

計画・実績	実施計画	母子対応としての住戸確保に努める。 (年3回定期募集の際、空き状況に応じて母子向け住宅を提供)						達成度	<input type="checkbox"/> ほぼ100% <input checked="" type="checkbox"/> 75%程度 <input type="checkbox"/> 50%程度 <input type="checkbox"/> 25%程度 <input type="checkbox"/> ほぼ0%
	実績	母子対応としての住戸確保に努めた。 (H26年度:希望数53件、提供数8件)							

担当課評価	事業成果	母子対応としての住戸確保に努めた。						達成度	<input type="checkbox"/> ほぼ100% <input checked="" type="checkbox"/> 75%程度 <input type="checkbox"/> 50%程度 <input type="checkbox"/> 25%程度 <input type="checkbox"/> ほぼ0%
	残された課題や反省点	住戸の提供機会を多く図れるよう、今後とも住宅の確保に努めたい。							

「第2次男女共同参画プランまるがめ」進行管理表

事業番号	65	母子家庭への支援	管理番号	65-2
------	----	----------	------	------

担当部課	こども未来部 子育て支援課		実施予定年度	H23	H24	H25	H26	H27	H28	
課題	不安定な雇用が増加している中、母子家庭で就労しながら子育てを行っていくには保育事情や経済面において、負担がかなり大きい為、両立しにくい。									
数値目標	現状数値	H23	H24	H25	H26	H27	H28	目標数値		
実施計画及び実績										
実施計画	母子家庭において、仕事と子育ての両立が出来るよう育児負担の軽減を図り、心身ともに母子家庭へのサポートを行う。また、「ひとり親家庭等子育て支援事業」の効果的な周知を行うとともに、定住自立圏域内の病児・病後児保育施設を利用した場合にも、利用料の半額助成を検討するなど、ひとり親家庭の育児支援と経済的負担の軽減に努める。									
実績										
担当課評価	事業成果								達成度	<input type="checkbox"/> ほぼ100% <input type="checkbox"/> 75%程度 <input type="checkbox"/> 50%程度 <input type="checkbox"/> 25%程度 <input type="checkbox"/> ほぼ0%
	残された課題や反省点									

前年度の計画・担当課評価等										
課題	不安定な雇用が増加している中、母子家庭で就労しながら子育てを行っていくには保育事情や経済面において、負担がかなり大きい為、両立しにくい。									
計画・実績	実施計画	母子家庭において、仕事と子育ての両立が出来るよう育児負担の軽減を図り、心身ともに母子家庭へのサポートを行う。「ひとり親家庭等子育て支援事業」の利用を促すように、効果的な周知を図り、ひとり親の育児支援に努める。								
	実績	<p>「ひとり親家庭等子育て支援事業」として、就労支援及び育児負担の軽減を図るため、ファミリー・サポート・センター事業、病児・病後児保育事業、保育所一時預かり事業を利用した際に、食費等の実費を除いた利用料の半額を助成した。</p> <p>(平成26年度実績について)</p> <p>ファミリー・サポート・センター事業～利用実人員6人、延べ件数は27件、 病児・病後児保育事業～利用実人員22人、延べ件数67件、 保育所一時預かり事業～利用実人員8人、延べ件数22件</p>								
担当課評価	事業成果	平成25年度からの新規事業であるため、引き続き市のホームページ等による周知とともに、新たにひとり親家庭等の申請及び児童扶養手当の受給対象者になった場合にも窓口において制度の案内に努めた結果、利用者数は増加した。							達成度	<input type="checkbox"/> ほぼ100% <input type="checkbox"/> 75%程度 <input checked="" type="checkbox"/> 50%程度 <input type="checkbox"/> 25%程度 <input type="checkbox"/> ほぼ0%
	残された課題や反省点	この事業の利用については、子どもの病気や保護者の就労等により、突発的に支援が必要となった場合に限り利用するものであることから、その時々状況等により、利用者数に増減がある。平成27年4月から、市のホームページ上に子育て支援情報ホームページ「まるがめの子育てナビ みてねっと」を開設するが、この中でも本事業を掲載し周知に努めていく。また、ひとり親家庭等医療証及び児童扶養手当現況届の案内文の送付時にもパンフレットを同封したり、窓口においても新たな該当者にはパンフレットを配布するなど、さらに事業の周知を徹底する必要がある。								

「第2次男女共同参画プランまるがめ」進行管理表

事業番号	66	父子家庭への支援	管理番号	66-1
------	----	----------	------	------

担当部課	実施予定年度	H23	H24	H25	H26	H27	H28		
		こども未来部 子育て支援課			●	●	○		
課題	父子家庭で就労しながら子育てをしていくには保育事情や経済面において、負担がかなり大きい為、両立しにくい。								
数値目標	現状数値	H23	H24	H25	H26	H27	H28	目標数値	
実施計画及び実績									
実施計画	父子家庭において、仕事と子育ての両立が出来るよう育児負担の軽減を図り、心身ともに父子家庭へのサポートを行う。また、「ひとり親家庭等子育て支援事業」の効果的な周知を行うとともに、定住自立圏域内の病児・病後児保育施設を利用した場合にも、利用料の半額助成を検討するなど、ひとり親家庭の育児支援と経済的負担の軽減に努める。								
実績									
担当課評価	事業成果							達成度	<input type="checkbox"/> ほぼ100% <input type="checkbox"/> 75%程度 <input type="checkbox"/> 50%程度 <input type="checkbox"/> 25%程度 <input type="checkbox"/> ほぼ0%
	残された課題や反省点								

前年度の計画・担当課評価等									
課題	父子家庭で就労しながら子育てをしていくには保育事情や経済面において、負担がかなり大きい為、両立しにくい。								
計画・実績	実施計画	父子家庭において、仕事と子育ての両立が出来るよう育児負担の軽減を図り、心身ともに父子家庭へのサポートを行う。「ひとり親家庭等子育て支援事業」の利用を促すように、効果的な周知を図り、ひとり親の育児支援に努める。							
	実績	「ひとり親家庭等子育て支援事業」として、就労支援及び育児負担の軽減を図るため、ファミリー・サポート・センター事業、病児・病後児保育事業、保育所一時預かり事業を利用した際に、食費等の実費を除いた利用料の半額を助成した。 (平成26年度実績について) ファミリー・サポート・センター事業～利用実人員6人、延べ件数は27件、 病児・病後児保育事業～利用実人員22人、延べ件数67件、 保育所一時預かり事業～利用実人員8人、延べ件数22件 ※ただし父子家庭の利用は、なし							
担当課評価	事業成果	平成25年度からの新規事業であるため、引き続き市のホームページ等による周知とともに、新たにひとり親家庭等の申請及び児童扶養手当の受給対象者になった場合にも窓口において制度の案内に努めた結果、利用者数は増加したが、父子家庭の利用は無かった。						達成度	<input type="checkbox"/> ほぼ100% <input type="checkbox"/> 75%程度 <input checked="" type="checkbox"/> 50%程度 <input type="checkbox"/> 25%程度 <input type="checkbox"/> ほぼ0%
	残された課題や反省点	この事業の利用については、子どもの病気や保護者の就労等により、突発的に支援が必要となった場合に限り利用するものであることから、その時々状況等により、利用者数に増減がある。平成27年4月から、市のホームページ上に子育て支援情報ホームページ「まるがめの子育てナビ みてねっと」を開設するが、この中でも本事業を掲載し周知に努めていく。また、ひとり親家庭等医療証及び児童扶養手当現況届の案内文の送付時にもパンフレットを同封したり、窓口においても新たな該当者にはパンフレットを配布するなど、さらに事業の周知を徹底する必要がある。							

「第2次男女共同参画プランまるがめ」進行管理表

事業番号	67	ニート・引きこもりなど若者への支援	管理番号	67-1
------	----	-------------------	------	------

担当部課	産業文化部 産業振興課	実施予定年度	H23	H24	H25	H26	H27	H28
			●	●	●	●	○	

課題	昨今の厳しい経済状況やニート・引きこもりの問題等、若年層の雇用機会や自立支援を実施する必要がある。							
----	---	--	--	--	--	--	--	--

数値目標	現状数値	H23	H24	H25	H26	H27	H28	目標数値

実施計画及び実績

実施計画	<p>・若者が職業的に自立できるよう相談、支援を行っているさぬき若者サポートステーションが実施する、市役所での出張相談の開催に協力する。また、ホームページ等でさぬき若者サポートステーションの事業内容について広く周知する。</p> <p>・ハローワークやさぬき若者サポートステーション、香川求職者総合支援センターなどと連携し、定住自立圏域就職面接会の会場において就活・職業相談コーナーを設置し、利用者の増加に努める。</p>							
------	---	--	--	--	--	--	--	--

実績								
----	--	--	--	--	--	--	--	--

担当課評価	事業成果							達成度	<input type="checkbox"/> ほぼ100% <input type="checkbox"/> 75%程度 <input type="checkbox"/> 50%程度 <input type="checkbox"/> 25%程度 <input type="checkbox"/> ほぼ0%
	残された課題や反省点								

前年度の計画・担当課評価等

課題	昨今の厳しい経済状況やニート・引きこもりの問題等、若年層の雇用機会や自立支援を実施する必要がある。							
----	---	--	--	--	--	--	--	--

計画・実績	実施計画	<p>・若者が職業的に自立できるよう相談、支援を行っているさぬき若者サポートステーションが実施する、市役所での出張相談の開催に協力する。また、ホームページ等でさぬき若者サポートステーションの事業内容について広く周知する。</p> <p>・ハローワークやさぬき若者サポートステーション、社会福祉協議会などと連携し、ワンストップサービスのまちかど就活・職業相談会の利用者の増加に努める。</p>					
-------	------	---	--	--	--	--	--

計画・実績	実績	<p>・さぬき若者サポートステーションが実施する、市役所での出張相談の開催に協力した(年間12回)。また、ホームページでさぬき若者サポートステーションの事業内容について周知した。</p> <p>・ハローワークやさぬき若者サポートステーション、香川求職者総合支援センターなどと連携し、8月7日に開催した就職面接会の会場において就活・職業相談コーナーを設置した。(利用者 述べ16名)</p>					
-------	----	--	--	--	--	--	--

担当課評価	事業成果	さぬき若者サポートステーションと連携・協力することで、若者の就労や就労するための支援に繋がった。						達成度	<input type="checkbox"/> ほぼ100% <input checked="" type="checkbox"/> 75%程度 <input type="checkbox"/> 50%程度 <input type="checkbox"/> 25%程度 <input type="checkbox"/> ほぼ0%
	残された課題や反省点	若者の就労につながるよう、今後も継続した取り組みが必要である。							

「第2次男女共同参画プランまるがめ」進行管理表

事業番号	68	福祉制度などの充実★★	管理番号	68-1
------	----	-------------	------	------

担当部課	健康福祉部 福祉課	実施予定年度	H23	H24	H25	H26	H27	H28		
課題	相談者の複合的な問題解決に向け、関係機関との連携強化と社会資源の開拓に努める必要がある。									
数値目標		現状数値	H23	H24	H25	H26	H27	H28	目標数値	
実施計画及び実績										
実施計画	生活困窮者自立支援制度が平成27年4月1日から施行される。生活困窮者に対し、自立相談・住居確保給付金・就労準備・家計支援等の事業の他、「貧困の連鎖」を防止するため、小・中学生向けの学習支援事業実施する。									
実績										
担当課評価	事業成果							達成度	<input type="checkbox"/> ほぼ100% <input type="checkbox"/> 75%程度 <input type="checkbox"/> 50%程度 <input type="checkbox"/> 25%程度 <input type="checkbox"/> ほぼ0%	
	残された課題や反省点									

前年度の計画・担当課評価等										
課題	相談者の複合的な問題解決に向け、関係機関との連携強化と社会資源の開拓に努める必要がある。									
計画・実績	実施計画	生活困窮者自立支援制度が平成27年4月1日から施行される。生活困窮者に対し、自立相談・住居確保給付金・就労準備・家計支援等の事業のほか、「貧困の連鎖」を防止するための学習支援等を委託形式で実施し、自立に向けての支援を実施する。(平成25～26年度はモデル事業を実施)								
	実績	平成27年3月末現在で218名(男127名、女91名)・904件の相談に対応した。								
担当課評価	事業成果	自立相談支援センター(あすたねっと)を中心に支援体制が整いつつある。						達成度	<input type="checkbox"/> ほぼ100% <input checked="" type="checkbox"/> 75%程度 <input type="checkbox"/> 50%程度 <input type="checkbox"/> 25%程度 <input type="checkbox"/> ほぼ0%	
	残された課題や反省点	相談者の主訴に対し、繋ぎ先がないケースについての対応を委託先や関係機関と連携して進めていく。								

「第2次男女共同参画プランまるがめ」進行管理表

事業番号	69	高齢者が住みなれた家庭・地域で安心して暮らせるための生活自立に向けた取り組み	管理番号	69-1
------	----	--	------	------

担当部課	健康福祉部 高齢者支援課		実施予定年度	H23	H24	H25	H26	H27	H28	
				●	●	●	●	⇒		
課題	男女を問わず、住み慣れた地域で高齢者がいつまでも健やかに自分らしく生活していけるような環境づくりを市内全ての地域で進めていく必要がある。									
数値目標	介護予防コミュニティ事業の実施地区数	現状数値	H23	H24	H25	H26	H27	H28	目標数値	
	※上段()内は予定数値	5地区	9地区	(12地区) 11地区	(14地区) 14地区	(17地区) 17地区	(17地区)	(17地区)	17地区	
実施計画及び実績										
実施計画										
実績										
担当課評価	事業成果							達成度	<input type="checkbox"/> ほぼ100% <input type="checkbox"/> 75%程度 <input type="checkbox"/> 50%程度 <input type="checkbox"/> 25%程度 <input type="checkbox"/> ほぼ0%	
	残された課題や反省点									

前年度の計画・担当課評価等										
課題	男女を問わず、住み慣れた地域で高齢者がいつまでも健やかに自分らしく生活していけるような環境づくりを市内全ての地域で進めていく必要がある。									
計画・実績	実施計画	<ul style="list-style-type: none"> ・未実施コミュニティへの情報提供および実情に応じた支援方法の検討 ・コミュニティ組織との協働体制づくり 								
	実績	<ul style="list-style-type: none"> ・実施コミュニティ14ヶ所を対象に介護予防コミュニティ事業連絡会を開催し、各地区の実情の報告・現状の課題等の意見交換を行った。 ・『今こそ認知症を考えよう～私たち地域ができること～』をテーマに認知症フォーラムを開催し、基調講演とシンポジウムを行った。シンポジウムでは、発言者として市内2ヶ所のコミュニティから介護予防コミュニティ事業について報告を行った。 ・14コミュニティ、市内3センターにおいて介護予防のための体操教室を開催し、延7, 201人の参加があった。 								
担当課評価	事業成果	<ul style="list-style-type: none"> ・今年度、3ヶ所のコミュニティにおいて取り掛かりの準備が完了し、全コミュニティでの実施となった。 ・介護予防のための体操教室をコミュニティセンターなどで実施することで、身近な場所での介護予防の取り組み、仲間づくりが行えている。 						達成度	<input type="checkbox"/> ほぼ100% <input checked="" type="checkbox"/> 75%程度 <input type="checkbox"/> 50%程度 <input type="checkbox"/> 25%程度 <input type="checkbox"/> ほぼ0%	
	残された課題や反省点	コミュニティの実情に合わせた取り組みであるため、地域差が出てきている。他地域の情報提供や継続のための支援等を行い、地域に合った取り組みが継続できるように支援が必要である。								

「第2次男女共同参画プランまるがめ」進行管理表

事業番号	71	高齢者の現状把握と相談業務の充実	管理番号	71-1
------	----	------------------	------	------

担当部課	健康福祉部 高齢者支援課	実施予定年度	H23	H24	H25	H26	H27	H28
				●	●	⇒	○	

課題	地域包括ケア実現のために、地域のニーズ、状況をより詳細に把握できる体制整備が必要である。							
----	--	--	--	--	--	--	--	--

数値目標	現状数値	H23	H24	H25	H26	H27	H28	目標数値

実施計画及び実績

実施計画	<ul style="list-style-type: none"> 潜在的な要支援者について世帯構成等を分析し、より重要性が高いと思われる高齢者についての調査を優先して実施する。 地域包括支援センターブランチの増設(H27年度から2箇所増設して、7箇所の老人介護支援センターに設置) 市内南部地域に、地域包括支援センターサブセンター(専門3職種(保健師・社会福祉士・主任介護支援専門員)を配置し、本センターと同等の機能を持つ市直営の出先機関)の設置
------	--

実績	
----	--

担当課評価	事業成果		達成度	<input type="checkbox"/> ほぼ100% <input type="checkbox"/> 75%程度 <input type="checkbox"/> 50%程度 <input type="checkbox"/> 25%程度 <input type="checkbox"/> ほぼ0%
	残された課題や反省点			

前年度の計画・担当課評価等

課題	高齢者の介護等の相談について、地域ごとのニーズを把握し、窓口での解決や専門機関に繋いでいく体制の充実が必要である。			
----	---	--	--	--

計画・実績	実施計画	<ul style="list-style-type: none"> 地域包括支援センター及び各ブランチと民生・児童委員等をはじめとする地域の支援者との連携 地域包括支援センター職員の相談能力向上のための研修参加 相談窓口の周知 高齢者及び介護に関する地域ごとの状況・ニーズ調査 		
	実績	<ul style="list-style-type: none"> 市内5カ所のブランチが地域の身近な相談窓口として活動するとともに、各ブランチにおいて介護教室の開催時に、介護に関する個別相談会を実施した。 地域包括支援センター職員、ブランチ担当職員が各コミュニティの民生委員等の会合に出席し、地域での相談・支援の窓口としてブランチの役割・介護教室について周知。また、市広報紙に掲載し周知に努めた。 		

担当課評価	事業成果	高齢者及びその家族からの相談について、地域につながるのある老人介護支援センター及び民生委員等とともにあたることにより、相談者の生活環境にも配慮した対応につながっている。また、ブランチによる介護教室、相談会の開催により、介護について孤立しがちな男性介護者への情報提供、また、その際に実施したアンケートを通じて介護ニーズの把握につなげている。	達成度	<input type="checkbox"/> ほぼ100% <input checked="" type="checkbox"/> 75%程度 <input type="checkbox"/> 50%程度 <input type="checkbox"/> 25%程度 <input type="checkbox"/> ほぼ0%
	残された課題や反省点	地域において高齢者の問題に対して早期対応ができるよう、高齢者の実態把握に努める。地域ごとのニーズを的確に把握するために有効な分析方法を検討する。		

「第2次男女共同参画プランまるがめ」進行管理表

事業番号	72	障がい者の住みやすい環境整備	管理番号	72-1
------	----	----------------	------	------

担当部課	総務部 公共施設管理課 (～H25 住宅課)	実施予定年度	H23	H24	H25	H26	H27	H28
			●	●	●	●	○	

課題	ユニバーサルデザインの考え方にに基づき、障がい者をはじめすべての人が支障なく安心して生活することができる市営住宅の提供が必要である。
----	--

数値目標	現状数値	H23	H24	H25	H26	H27	H28	目標数値

実施計画及び実績

実施計画	<ul style="list-style-type: none"> ・低層階への入居、住替え支援等を引き続き実施する。 ・事業スケジュールに基づき、既存住宅の住戸内外のバリアフリー化を進めるとともに、建替事業においては、障がい者等の居住に配慮した住戸を整備する。
------	--

実績	
----	--

担当課評価	事業成果		達成度 <input type="checkbox"/> ほぼ100% <input type="checkbox"/> 75%程度 <input type="checkbox"/> 50%程度 <input type="checkbox"/> 25%程度 <input type="checkbox"/> ほぼ0%
	残された課題や反省点		

前年度の計画・担当課評価等

課題	ユニバーサルデザインの考え方にに基づき、障がい者をはじめすべての人が支障なく安心して生活することができる市営住宅の提供が必要である。
----	--

計画・実績	実施計画	・低層階への入居、住替え支援等を引き続き実施する。
	実績	低層階への住替え支援の実施 2件

担当課評価	事業成果	希望者全員に対して、低層会への住替え支援を実施できた。	達成度 <input type="checkbox"/> ほぼ100% <input checked="" type="checkbox"/> 75%程度 <input type="checkbox"/> 50%程度 <input type="checkbox"/> 25%程度 <input type="checkbox"/> ほぼ0%
	残された課題や反省点	住戸の提供機会を多く図れるよう、今後とも住宅の確保に努めたい。	

「第2次男女共同参画プランまるがめ」進行管理表

事業番号	72	障がい者の住みやすい環境整備★	管理番号	72-2
------	----	-----------------	------	------

担当部課	教育部 図書館	実施予定年度	H23	H24	H25	H26	H27	H28
			●	●	●	●	→	

課題 高齢者、障がい者、健常者の区別なく、利用者が余暇を楽しむことができる環境づくりを行う必要がある。また、図書館に来館することが困難な利用者でも、余暇を楽しめるように整備する必要がある。

数値目標		現状数値	H23	H24	H25	H26	H27	H28	目標数値

実施計画及び実績

実施計画

実績

	事業成果			
担当課評価	残された課題や反省点		達成度	<input type="checkbox"/> ほぼ100% <input type="checkbox"/> 75%程度 <input type="checkbox"/> 50%程度 <input type="checkbox"/> 25%程度 <input type="checkbox"/> ほぼ0%

前年度の計画・担当課評価等

課題 高齢者、障がい者、健常者の区別なく、利用者が余暇を楽しむことができる環境づくりを行う必要がある。また、図書館に来館することが困難な利用者でも、余暇を楽しめるように整備する必要がある。

	実施計画	<ul style="list-style-type: none"> ・大活字図書や点字資料、朗読テープ(CD)等を収集し、高齢者、障がい者に利用される資料の充実を図る。 ・障がい等により図書館への来館が困難な利用者には、図書館資料の郵送貸出サービスの継続実施。 ・地元で図書を借りられるよう、移動図書館車「白鳥号」の運行の継続実施。(救護施設萬象園を巡回先に追加) 		
計画・実績	実績	<ul style="list-style-type: none"> ・大活字図書の購入65冊、点字サークルが絵本に点字シールを付与する等、高齢者、障がい者向け図書の充実を図った。 ・地元で図書を借りられるよう、移動図書館「白鳥号」の運行、郵送貸出サービスを継続実施している。 ・優先駐車場利用: 778件 		

	事業成果	新たに出版される大活字図書や点字絵本、朗読CDを購入、また所蔵している絵本に点字シールを付与することにより、高齢者や障がい者に対応しやすい環境を整え、提供できる資料の増加を図った。		
担当課評価	残された課題や反省点	引き続き、高齢者・障がい者に対応できる資料の情報収集を行い、閲覧・貸出できる資料の購入を継続していきたい。	達成度	<input checked="" type="checkbox"/> ほぼ100% <input type="checkbox"/> 75%程度 <input type="checkbox"/> 50%程度 <input type="checkbox"/> 25%程度 <input type="checkbox"/> ほぼ0%

「第2次男女共同参画プランまるがめ」進行管理表

事業番号	72	障がい者の住みやすい環境整備	管理番号	72-4
------	----	----------------	------	------

担当部課	建設水道部 建設課	実施予定年度	H23	H24	H25	H26	H27	H28
						●	○	

課題	障がいのある人も含め、全ての人が安全に生活できるユニバーサルデザインのまちづくりを進める必要がある。							
----	--	--	--	--	--	--	--	--

数値目標	現状数値	H23	H24	H25	H26	H27	H28	目標数値

実施計画及び実績

実施計画	<p>・通学路のカラー化を10.0km実施し、道路の安全性の向上を図る。 (事業対象校区: 郡家、飯野、城辰、垂水小学校)</p> <p>※H26年度～H28年度の合計距離目標: 23.6km</p>							
------	--	--	--	--	--	--	--	--

実績								
----	--	--	--	--	--	--	--	--

担当課評価	事業成果							達成度	<input type="checkbox"/> ほぼ100% <input type="checkbox"/> 75%程度 <input type="checkbox"/> 50%程度 <input type="checkbox"/> 25%程度 <input type="checkbox"/> ほぼ0%
	残された課題や反省点								

前年度の計画・担当課評価等

課題	障がいのある人も含め、全ての人が安全に生活できるユニバーサルデザインのまちづくりを進める必要がある。							
----	--	--	--	--	--	--	--	--

計画・実績	実施計画	・新たな取組として、通学路のカラー化を実施し道路の安全性の向上を図る。					
	実績	平成26年は、8.3kmの通学路においてカラー化を実施。 (実施対象校区: 城東、城西、城南、城北、城坤小学校)					

担当課評価	事業成果	本事業が、通学路のカラー化を目的としていることより、事業実施後、学校関係者などにアンケート調査を行ったが、回答には一定の成果が感じられるものが多かった。						達成度	<input checked="" type="checkbox"/> ほぼ100% <input type="checkbox"/> 75%程度 <input type="checkbox"/> 50%程度 <input type="checkbox"/> 25%程度 <input type="checkbox"/> ほぼ0%
	残された課題や反省点	平成27年度以降、他校区でも継続的に事業が実施できるよう、関係機関と調整を図りたい。							

「第2次男女共同参画プランまるがめ」進行管理表

事業番号	75	外国人向け相談体制の充実	管理番号	75-1
------	----	--------------	------	------

担当部課	市長公室 秘書広報課	実施予定年度	H23	H24	H25	H26	H27	H28	
課題	・年々増加する外国人の相談業務にあたっているが、ニーズも多様化し、関係各課との連携が重要となる。 ・外国人ということでの言葉の不自由さにより、自分で解決できる軽易な事項まで相談があるが、担当窓口で既存のパンフレット等を活用し、自立支援を念頭に相談に応じる必要がある。								
数値目標	現状数値	H23	H24	H25	H26	H27	H28	目標数値	
実施計画及び実績									
実施計画									
実績									
担当課評価	事業成果							達成度	<input type="checkbox"/> ほぼ100% <input type="checkbox"/> 75%程度 <input type="checkbox"/> 50%程度 <input type="checkbox"/> 25%程度 <input type="checkbox"/> ほぼ0%
	残された課題や反省点								

前年度の計画・担当課評価等									
課題	・年々増加する外国人の相談業務にあたっているが、ニーズも多様化し、関係各課との連携が重要となる。 ・外国人ということでの言葉の不自由さにより、自分で解決できる軽易な事項まで相談があるが、担当窓口で既存のパンフレット等を活用し、自立支援を念頭に相談に応じる必要がある。								
計画・実績	実施計画	・担当課からの要請に随時対応。 ・外国人向け相談窓口を充実し、予約制にて相談業務にあたる。						達成度	<input type="checkbox"/> ほぼ100% <input checked="" type="checkbox"/> 75%程度 <input type="checkbox"/> 50%程度 <input type="checkbox"/> 25%程度 <input type="checkbox"/> ほぼ0%
	実績	・国際交流協会と連携して、市の担当課からの要請に応じ、随時対応した。 ・国際交流協会のフェイスブックを「やさしい日本語」「英語」「スペイン語」「中国語」の4カ国語で対応し、情報の充実に力を入れた。 ・外国人からの相談は事前予約により受け付けた。(655件)							
担当課評価	事業成果	・国際交流協会のフェイスブックでは4カ国語の対応が可能なおかげで外国人からのメールでの相談にタイムリーに応じることが可能になった。 ・中国語での対応が可能になったことにより、市の担当課との連携がより深まり、スムーズな対応に繋がった。						達成度	<input type="checkbox"/> ほぼ100% <input checked="" type="checkbox"/> 75%程度 <input type="checkbox"/> 50%程度 <input type="checkbox"/> 25%程度 <input type="checkbox"/> ほぼ0%
	残された課題や反省点	・相談件数の増加に伴い、対応の充実に力を入れているところだが、自立に繋がる支援についても対応していきたい。							

「第2次男女共同参画プランまるがめ」進行管理表

事業番号	76	生活関係情報を入手しやすい環境づくり	管理番号	76-1
------	----	--------------------	------	------

担当部課	市長公室 秘書広報課	実施予定年度	H23	H24	H25	H26	H27	H28
			●	●	●	●	○	

課題	市内で生活するうえで様々な問題を抱えている外国人への情報提供を平等・公平に行い、また必要な情報を入手しやすい環境を整える必要がある。
----	--

数値目標	現状数値	H23	H24	H25	H26	H27	H28	目標数値

実施計画及び実績

実施計画	<ul style="list-style-type: none"> 国際交流協会の公式フェイスブックやホームページを市のホームページ(国際交流協会のページ)にリンクするなど、効果的な運用に努める。 日本語教室(水曜日・日曜日教室開催)を市内外国人に周知するためPRに努める。 必要に応じて、市からの通知文書等を翻訳。 地域のイベント等への外国人の参加を呼びかけ、地域での国際交流活動を促進。 外国人に対する理解を深めるため、日本人を対象としたセミナーや一緒に参加できる行事等を開催する。
------	---

実績	
----	--

担当課評価	事業成果		達成度	<input type="checkbox"/> ほぼ100% <input type="checkbox"/> 75%程度 <input type="checkbox"/> 50%程度 <input type="checkbox"/> 25%程度 <input type="checkbox"/> ほぼ0%
	残された課題や反省点			

前年度の計画・担当課評価等

課題	市内で生活するうえで様々な問題を抱えている外国人への情報提供を平等・公平に行い、また必要な情報を入手しやすい環境を整える必要がある。
----	--

計画・実績	実施計画	<ul style="list-style-type: none"> 国際交流協会の公式フェイスブックを市のホームページ(国際交流協会のページ)にリンクするなど、効果的な運用に努める。 日本語教室(水曜日・日曜日教室開催)を市内外国人に周知するためPRに努める。 必要に応じて、市からの通知文書等を翻訳。 地域のイベント等への外国人の参加を呼びかけ、地域での国際交流活動を促進。
-------	------	---

計画・実績	実績	<ul style="list-style-type: none"> 国際交流協会と連携し、日本語教室について広報紙などでのPRを随時行った。 市担当課から市内外国人への通知文書を翻訳した。(72件) 団体等の要請により、団体に属する外国人に対して生活指導を行った。 国際交流協会のフェイスブックを「やさしい日本語」「英語」「スペイン語」「中国語」の4カ国語で対応し、情報の充実に力を入れた。
-------	----	--

担当課評価	事業成果	国際交流協会のフェイスブックを充実させたことにより、情報の共有がよりスムーズとなり、地震などの緊急を要する場合には大変有効な手段となっている。また、イベントの周知もタイムリーに行うことができた。	達成度	<input type="checkbox"/> ほぼ100% <input checked="" type="checkbox"/> 75%程度 <input type="checkbox"/> 50%程度 <input type="checkbox"/> 25%程度 <input type="checkbox"/> ほぼ0%
	残された課題や反省点	情報提供していることを外国人だけでなく、外国人に関わる日本人にもPRし、より広く情報を届ける必要がある。		

「第2次男女共同参画プランまるがめ」進行管理表

事業番号	77	外国人幼児・児童・生徒の保育・教育への配慮	管理番号	77-1
------	----	-----------------------	------	------

担当部課	教育部 学校教育課	実施予定年度	H23	H24	H25	H26	H27	H28	
課題	日本語が十分理解できない児童・生徒に対する日本語指導が必要である。								
数値目標	現状数値	H23	H24	H25	H26	H27	H28	目標数値	
実施計画及び実績									
実施計画	<p>○日本語適応支援教室を新たに設置し、常時4人の指導者を配置し、初歩的な日本語学習や日本の学校への適応支援を行う。</p> <p>○日本語が十分理解できない外国人児童・生徒に対し、日本語指導者を派遣し、外国人児童・生徒の学習支援や学校生活支援を積極的に行う。</p>								
実績									
担当課評価	事業成果						達成度	<input type="checkbox"/> ほぼ100% <input type="checkbox"/> 75%程度 <input type="checkbox"/> 50%程度 <input type="checkbox"/> 25%程度 <input type="checkbox"/> ほぼ0%	
	残された課題や反省点								

前年度の計画・担当課評価等									
課題	日本語が十分理解できない児童・生徒に対する日本語指導が必要である。								
計画・実績	実施計画	<p>○日本語適応支援教室を新たに設置し、常時3人の指導者を配置し、初歩的な日本語学習や日本の学校への適応支援を行う。</p> <p>○日本語が十分理解できない外国人児童・生徒に対し、日本語指導者を派遣し、外国人児童・生徒の学習支援や学校生活支援を積極的に行う。</p>							
	実績	<p>・日本語指導者(9名)を、毎日3人ずつ149日、丸亀市立城乾小学校内の日本語適応支援教室に配置した。</p> <p>・日本語が十分理解できない外国人児童・生徒に対し、初歩的な日本語指導を行い、13人の児童・生徒が課程を修了した。</p>							
担当課評価	事業成果	日本語が十分理解できない児童・生徒2～3人に対し、1人の指導員を配置して、学習支援や生活支援を行うことができた。					達成度	<input type="checkbox"/> ほぼ100% <input checked="" type="checkbox"/> 75%程度 <input type="checkbox"/> 50%程度 <input type="checkbox"/> 25%程度 <input type="checkbox"/> ほぼ0%	
	残された課題や反省点	<p>・対象児童生徒の増加に伴い、指導する場所と指導員の確保を図る。</p> <p>・初歩的な日本語は、理解できるようになっても、学校の授業を受けるには十分とはいえない。継続的な指導のあり方を検討する。</p>							

「第2次男女共同参画プランまるがめ」進行管理表

事業番号	78	市と市民の連携による予防啓発・学習の充実	管理番号	78-1
------	----	----------------------	------	------

担当部課	総務部 人権課(男女共同参画室)	実施予定年度	H23	H24	H25	H26	H27	H28
			●	●	●	●	○	

課題	女性に対する暴力は、男女共同参画社会を実現する上で克服すべき重要な課題である。女性に対する暴力を容認しない社会風土を醸成するため、市職員も含めた継続的な意識啓発・研修を行う必要がある。
----	--

数値目標	現状数値	H23	H24	H25	H26	H27	H28	目標数値

実施計画及び実績

実施計画	・女性に対する暴力の根絶に向け、市広報、ホームページ及び「丸亀市家庭等における暴力対策連絡会」を通じて啓発する。
------	--

実績	
----	--

担当課評価	事業成果		達成度 <input type="checkbox"/> ほぼ100% <input type="checkbox"/> 75%程度 <input type="checkbox"/> 50%程度 <input type="checkbox"/> 25%程度 <input type="checkbox"/> ほぼ0%
	残された課題や反省点		

前年度の計画・担当課評価等

課題	女性に対する暴力は、男女共同参画社会を実現する上で克服すべき重要な課題である。女性に対する暴力を容認しない社会風土を醸成するため、市職員も含めた継続的な意識啓発・研修を行う必要がある。
----	--

計画・実績	実施計画	・女性に対する暴力の根絶に向け、啓発チラシ、市広報、ホームページ及び「丸亀市家庭等における暴力対策 連絡会」を通じて啓発する。 ・DV防止職員研修を実施する。
-------	------	--

計画・実績	実績	・「丸亀市家庭等における暴力対策連絡会」の中で、女性に対する暴力に関する実態報告を行った。 ・女性に対する暴力の根絶に向け、啓発チラシを広報11月号に挟み込み全戸配布した。
-------	----	---

担当課評価	事業成果	・「丸亀市家庭等における暴力対策連絡会」の中で、女性に対する暴力防止に関する関係団体や地域の人たちと、現状などについて情報共有できた。	達成度 <input type="checkbox"/> ほぼ100% <input type="checkbox"/> 75%程度 <input checked="" type="checkbox"/> 50%程度 <input type="checkbox"/> 25%程度 <input type="checkbox"/> ほぼ0%
	残された課題や反省点	・関係各団体との継続した連携・取り組みに努める必要がある。 ・今年度はDV防止職員研修を実施できなかったが、市職員が二次被害の加害者にならにようにするために、職員に対する啓発を何らかの形で行う必要がある。	

「第2次男女共同参画プランまるがめ」進行管理表

事業番号	79	若年層への予防啓発、教育・学習の充実	管理番号	79-1
------	----	--------------------	------	------

担当部課	総務部 人権課(男女共同参画室)	実施予定年度	H23	H24	H25	H26	H27	H28
			●	●	●	●	○	

課題	若年層に対してDV、デートDVの予防啓発を行うことは、男女共同参画社会の実現を阻害する要因となる女性に対する暴力を抑止することにつながるため継続的な取り組みが必要である。
----	---

数値目標	現状数値	H23	H24	H25	H26	H27	H28	目標数値

実施計画及び実績

実施計画	・成人式パンフレットの中で、デートDVの予防啓発を行う。
------	------------------------------

実績	
----	--

担当課評価	事業成果		達成度	<input type="checkbox"/> ほぼ100% <input type="checkbox"/> 75%程度 <input type="checkbox"/> 50%程度 <input type="checkbox"/> 25%程度 <input type="checkbox"/> ほぼ0%
	残された課題や反省点			

前年度の計画・担当課評価等

課題	若年層に対してDV、デートDVの予防啓発を行うことは、男女共同参画社会の実現を阻害する要因となる女性に対する暴力を抑止することにつながるため継続的な取り組みが必要である。
----	---

計画・実績	実施計画	・成人式パンフレットの中で、デートDVの予防啓発を行う。
-------	------	------------------------------

計画・実績	実績	・成人式パンフレットに啓発記事を掲載することで、デートDVの予防啓発を行った。
-------	----	---

担当課評価	事業成果	・成人式において、学生など若い人に向けてデートDVの啓発を行うことができた。	達成度	<input type="checkbox"/> ほぼ100% <input type="checkbox"/> 75%程度 <input checked="" type="checkbox"/> 50%程度 <input type="checkbox"/> 25%程度 <input type="checkbox"/> ほぼ0%
	残された課題や反省点	・若年層への啓発として紙ベースの啓発だけでは不十分と思われるので、そのほかの方法による啓発を行う必要がある。		

「第2次男女共同参画プランまるがめ」進行管理表

事業番号	81	犯罪防止に配慮した環境整備	管理番号	81-1
------	----	---------------	------	------

担当部課	生活環境部 環境安全課	実施予定年度	H23	H24	H25	H26	H27	H28
			●	●	●	●	⇒	

課題	地域で自主的に防犯パトロールを実施している団体(自主防犯パトロール隊)の活動実態などを踏まえ、今後も継続的な活動となるよう何らかの支援を行っていく必要がある。							
----	---	--	--	--	--	--	--	--

数値目標	現状数値	H23	H24	H25	H26	H27	H28	目標数値

実施計画及び実績

実施計画	
------	--

実績	
----	--

担当課評価	事業成果		達成度 <input type="checkbox"/> ほぼ100% <input type="checkbox"/> 75%程度 <input type="checkbox"/> 50%程度 <input type="checkbox"/> 25%程度 <input type="checkbox"/> ほぼ0%
	残された課題や反省点		

前年度の計画・担当課評価等

課題	地域で自主的に防犯パトロールを実施している団体(自主防犯パトロール隊)の活動実態などを踏まえ、今後も継続的な活動となるよう何らかの支援を行っていく必要がある。		
----	---	--	--

計画・実績	実施計画	<ul style="list-style-type: none"> ・パトロール隊が使用する装備品や消耗品などについて支援する。 ・他のパトロール隊の取り組みなどについて情報共有できる機会を設ける。 	
	実績	パトロール隊から要望のあった啓発用品等を防犯協会で作成・購入し、キャンペーンで配布したりパトロール活動で活用していただいた。	

担当課評価	事業成果	<ul style="list-style-type: none"> ・活発に見守り活動を行っている地域のパトロール隊の取り組みを、新しく青色パトロール活動をはじめパトロール隊が視察し参考にするという機会が初めて設けられた。他の地域の自主防犯パトロール隊と情報共有しお互いが積極的に活動ができていた。 	達成度 <input type="checkbox"/> ほぼ100% <input checked="" type="checkbox"/> 75%程度 <input type="checkbox"/> 50%程度 <input type="checkbox"/> 25%程度 <input type="checkbox"/> ほぼ0%
	残された課題や反省点	<ul style="list-style-type: none"> ・自主防犯パトロール隊の活動を地域で継続していただけるよう、行政として、今後何らかの支援を行っていききたい。 ・活動実績アンケートにあった要望や問題点を、教育委員会や市民活動推進課と共有し、今後行政としてできることつなげたい。 	

「第2次男女共同参画プランまるがめ」進行管理表

事業番号	81	犯罪防止に配慮した環境整備	管理番号	81-3
------	----	---------------	------	------

担当部課	建設水道部 建設課	実施予定年度	H23	H24	H25	H26	H27	H28		
			●	●	●	●	○			
課題	女性や子どもをはじめとする弱い立場の人々が犯罪被害に合わない為の環境整備を推進する必要がある。									
数値目標	防犯灯の設置数 ※上段()内は予定数値	現状数値	H23	H24	H25	H26	H27	H28	目標数値	
		-	68	(138) 136	(206) 251	(351) 338	(441)	(531)	531か所	
実施計画及び実績										
実施計画	自治会からの申請に基づき、電柱などにLED防犯灯を設置することによって犯罪防止に配慮し、安心・安全な町づくりを推進する。今年度の防犯灯の新規設置数は90か所を目標とする。									
実績										
担当課評価	事業成果							達成度	<input type="checkbox"/> ほぼ100% <input type="checkbox"/> 75%程度 <input type="checkbox"/> 50%程度 <input type="checkbox"/> 25%程度 <input type="checkbox"/> ほぼ0%	
	残された課題や反省点									

前年度の計画・担当課評価等										
課題	女性や子どもをはじめとする弱い立場の人々が犯罪被害に合わない為の環境整備を推進する必要がある。									
計画・実績	実施計画	自治会(町内会)からの申請に基づき、電柱などにLED防犯灯等を設置することによって犯罪防止に配慮し、安心・安全な町づくりを推進する。今年度の防犯灯の新規設置数は90か所を目標とする。								
	実績	平成26年度の新規設置数は87か所。								
担当課評価	事業成果	自治会や近隣住民の要望が多数出てきている。条件を満たしている案件については、防犯灯を設置することができた。						達成度	<input type="checkbox"/> ほぼ100% <input checked="" type="checkbox"/> 75%程度 <input type="checkbox"/> 50%程度 <input type="checkbox"/> 25%程度 <input type="checkbox"/> ほぼ0%	
	残された課題や反省点	犯罪防止のための防犯灯の設置の仕方が分からない方のために、制度のPRを続けた。								

「第2次男女共同参画プランまるがめ」進行管理表

事業番号	83	相談員の資質向上のための研修充実	管理番号	83-1
------	----	------------------	------	------

担当部課	こども未来部 子育て支援課	実施予定年度	H23	H24	H25	H26	H27	H28
			●	●	●	●	○	

課題	支援できる社会資源を掘り起こし、相談員の資質を向上させる必要がある。
----	------------------------------------

数値目標	現状数値	H23	H24	H25	H26	H27	H28	目標数値

実施計画及び実績

実施計画	<ul style="list-style-type: none"> 民間サービスを含めた多様な情報の収集を図りながら、現場で効果的な支援として用いることが出来るようにケース記録などを精査するなど、実態を捉えるとともに、各機関との継続的な連携も行えるよう、良好な関係づくりに努める。 増加する相談件数に対応する為に、平成27年度に相談員をさらに1名増員し、本市の被害者等への支援体制の強化を図る。
------	--

実績	
----	--

担当課評価	事業成果		達成度	<input type="checkbox"/> ほぼ100% <input type="checkbox"/> 75%程度 <input type="checkbox"/> 50%程度 <input type="checkbox"/> 25%程度 <input type="checkbox"/> ほぼ0%
	残された課題や反省点			

前年度の計画・担当課評価等

課題	支援できる社会資源を掘り起こし、相談員の資質を向上させる必要がある。
----	------------------------------------

計画・実績	実施計画	<ul style="list-style-type: none"> 民間サービスを含めた多様な情報の収集を図りながら、現場で効果的な支援として用いることが出来るように、ケース記録などを精査するなど、実態を捉えるとともに、相談場面に同伴させてもらう実地研修を主として行う。また、各機関との継続的な連携も行えるよう、良好な関係づくりに努める。 増加する相談件数に対応する為に、平成26年度より相談員を1名増員し、本市の被害者等への支援体制の強化を図る。
-------	------	---

計画・実績	実績	<ul style="list-style-type: none"> 平成26年度より相談員を1名増員し、職員1名と非常勤職員2名の3名体制とした。 相談員の雇用後に、香川県の児童福祉司任用資格認定講習や各研修を受講させることにより、質の確保に努めている。 各関係機関との連携を図るため、定期的な支援方針会議に25回(児童虐待25回)出席した。 相談員としての資質向上のため、県主催の研修会に17回(児童虐待12回、DV5回)参加した。
-------	----	--

担当課評価	事業成果	引き続き、困惑した被害者や子育てに悩んでいる保護者の意識を整理させ、今後に向けての方向性を見出すきっかけを与えるなど、被害者等一人一人に寄り添った適切な支援の提供に努めた。	達成度	<input type="checkbox"/> ほぼ100% <input type="checkbox"/> 75%程度 <input checked="" type="checkbox"/> 50%程度 <input type="checkbox"/> 25%程度 <input type="checkbox"/> ほぼ0%
	残された課題や反省点	継続した支援が必要なケースが増えていることから、相談員の人員増とともに、西部子ども相談センターをはじめとする各関係機関との連携強化、役割分担などの支援体制の構築が急務となる。		

「第2次男女共同参画プランまるがめ」進行管理表

事業番号	84	相談員への心理的ケア	管理番号	84-1
------	----	------------	------	------

担当部課	こども未来部 子育て支援課	実施予定年度	H23	H24	H25	H26	H27	H28
						●	○	

課題	相談員の深刻なストレスに対処するため、心理的ケアの取り組みを推進し、負担軽減を行う必要がある。							
----	---	--	--	--	--	--	--	--

数値目標	現状数値	H23	H24	H25	H26	H27	H28	目標数値

実施計画及び実績

実施計画	週1回のミーティングを確実に、そして丁寧に行う。 相談員一人当たりの対応件数の軽減策として、さらに相談員を1名増員する。保育所所長経験のある人を相談員として雇用し、個々のケースに対する見立てと若い相談員の指導や心理的ケア等も行ってもらいながら、一人で抱え込まずチームワークで対応することを心がけていく。また、職員課が行っている健康相談やメンタル相談も活用していくように促す。							
------	--	--	--	--	--	--	--	--

実績								
----	--	--	--	--	--	--	--	--

担当課評価	事業成果							達成度	<input type="checkbox"/> ほぼ100% <input type="checkbox"/> 75%程度 <input type="checkbox"/> 50%程度 <input type="checkbox"/> 25%程度 <input type="checkbox"/> ほぼ0%
	残された課題や反省点								

前年度の計画・担当課評価等

課題	相談員の深刻なストレスに対処するため、心理的ケアの取り組みを推進し負担軽減を行う必要がある。							
----	--	--	--	--	--	--	--	--

計画・実績	実施計画	普段から一人でケースを抱え込まないように心がける。また週に1回、1時間程度、職員と家庭児童相談員とでミーティングを行い心理的負担を軽減する。						
	実績	毎週月曜日にミーティングを行い、状況報告と課題について話し合い、課題等に対する支援方針を打ち出し共通認識を図った。それに加えてケースに対するストレス等も報告し合い、相談員全員で分け合うようにした。						

担当課評価	事業成果	相談員同士で話し合う場が頻繁に設けられたことにより、些細なことでも報告し合える環境となり、対応処理について常に共通認識を持つことができた。そして担当者のみで頼ることなく迅速な対応ができるようになり、一人で抱え込むことが少なくなってきたので、メンタル面の負担も軽減できた。						達成度	<input type="checkbox"/> ほぼ100% <input type="checkbox"/> 75%程度 <input checked="" type="checkbox"/> 50%程度 <input type="checkbox"/> 25%程度 <input type="checkbox"/> ほぼ0%
	残された課題や反省点	定期的にミーティングを行う場所がないため、自席で行っている。そのため個人情報に対する気遣いと、窓口業務等が重なり落ち着いて話ができないことが度々ある。また家庭訪問やケース会議等、スケジュールが立て込んだ時はミーティングができない週もあつたり、時間も20分程度で簡潔に終えることもあるため、メンタルの報告まで至らないことも多々ある。							

「第2次男女共同参画プランまるがめ」進行管理表

事業番号	85	相談窓口の周知及び充実	管理番号	85-1
------	----	-------------	------	------

担当部課	総務部 人権課(男女共同参画室)	実施予定年度	H23	H24	H25	H26	H27	H28
			●	●	●	●	○	

課題	平成21年度に実施した市民アンケートでは、パートナーからの暴力を受けた体験があるにもかかわらず、33.3%の女性がどこ(誰)にも相談しなかったと回答している。その理由として、相談先がわからなかったという回答もあり、相談窓口情報のデータ更新及びその周知を継続して行う必要がある。
----	--

数値目標	現状数値	H23	H24	H25	H26	H27	H28	目標数値

実施計画及び実績

実施計画	・相談窓口を積極的に周知する。 (ホームページや市広報、カード等を利用した相談窓口の周知。)
------	---

実績	
----	--

担当課評価	事業成果		達成度	<input type="checkbox"/> ほぼ100% <input type="checkbox"/> 75%程度 <input type="checkbox"/> 50%程度 <input type="checkbox"/> 25%程度 <input type="checkbox"/> ほぼ0%
	残された課題や反省点			

前年度の計画・担当課評価等

課題	平成21年度に実施した市民アンケートでは、パートナーからの暴力を受けた体験があるにもかかわらず、33.3%の女性がどこ(誰)にも相談しなかったと回答している。その理由として、相談先がわからなかったという回答もあり、相談窓口情報のデータ更新及びその周知を継続して行う必要がある。
----	--

計画・実績	実施計画	・相談窓口を積極的に周知する。 (ホームページや市広報、啓発チラシ、ティッシュ、カード等を利用した相談窓口の周知。)
-------	------	---

計画・実績	実績	・広報11月号に、女性に対する暴力に関する相談窓口一覧を記載したチラシを挟み込み、全戸配付した。 ・冬季に開催したセミナーや講演会への参加者に、DV相談の電話番号を記載したマスクを配付した。
-------	----	--

担当課評価	事業成果	啓発物品を利用しながら、機会をとらえて相談窓口の啓発をすることができた。	達成度	<input type="checkbox"/> ほぼ100% <input checked="" type="checkbox"/> 75%程度 <input type="checkbox"/> 50%程度 <input type="checkbox"/> 25%程度 <input type="checkbox"/> ほぼ0%
	残された課題や反省点	今後も啓発物品の効果的な利用により、啓発を進めていく必要がある。		

「第2次男女共同参画プランまるがめ」進行管理表

事業番号	86	被害者の状況に配慮したきめ細やかな切れ目ない保護、自立支援	管理番号	86-1
------	----	-------------------------------	------	------

担当部課	総務部 人権課(男女共同参画室)	実施予定年度	H23	H24	H25	H26	H27	H28	
			●	●	●	●	○		
課題	さまざまな暴力の被害を受けた女性が、自立した生活が送れるように被害者のおかれた状況や地域の実状に応じた支援を行う必要がある。								
数値目標	現状数値	H23	H24	H25	H26	H27	H28	目標数値	
実施計画及び実績									
実施計画	・丸亀市家庭等における暴力対策連絡会の連携強化 (連絡会の定期開催及びDV対策ネットワークの随時開催)								
実績									
担当課評価	事業成果						達成度	<input type="checkbox"/> ほぼ100% <input type="checkbox"/> 75%程度 <input type="checkbox"/> 50%程度 <input type="checkbox"/> 25%程度 <input type="checkbox"/> ほぼ0%	
	残された課題や反省点								

前年度の計画・担当課評価等									
課題	さまざまな暴力の被害を受けた女性が、自立した生活が送れるように被害者のおかれた状況や地域の実状に応じた支援を行う必要がある。								
計画・実績	実施計画	・丸亀市家庭等における暴力対策連絡会の連携強化 (連絡会の定期開催及びDV対策ネットワークの随時開催)							
	実績	・6月26日「丸亀市家庭等における暴力対策連絡会」を開催し、家庭等における女性や子ども、高齢者、障がい者等の弱い立場にある者に対する暴力対策について、実態把握及び情報交換し、関係機関との連携強化に努めた。							
担当課評価	事業成果	・連絡会の構成者と丸亀市の現状などの情報を共有し、切れ目ない支援につなげることを共通認識できた。					達成度	<input type="checkbox"/> ほぼ100% <input type="checkbox"/> 75%程度 <input checked="" type="checkbox"/> 50%程度 <input type="checkbox"/> 25%程度 <input type="checkbox"/> ほぼ0%	
	残された課題や反省点	・連絡会を開催することなどにより、実態把握と情報共有が継続的に行われるようにする必要がある。 ・DV対策ネットワークにおける情報共有をもっと行う必要がある。							

「第2次男女共同参画プランまるがめ」進行管理表

事業番号	86	被害者の状況に配慮したきめ細やかな切れ目ない保護、自立支援	管理番号	86-2
------	----	-------------------------------	------	------

	担当部課	実施予定年度	H23	H24	H25	H26	H27	H28	
担当部課	健康福祉部 福祉課			●	●	●	○		
課題	障害者の自立及び社会参加を促すため、障害者虐待防止法に基づき、被害者の状況に応じて関係機関と連携を図る必要がある。								
数値目標	現状数値	H23	H24	H25	H26	H27	H28	目標数値	
実施計画及び実績									
実施計画	障害者虐待で障害の程度や個性により、対応の判断が難しいケースについて被虐待者の意思を尊重しながら相談支援事業所等の関係機関で連携していく。								
実績									
担当課評価	事業成果						達成度	<input type="checkbox"/> ほぼ100% <input type="checkbox"/> 75%程度 <input type="checkbox"/> 50%程度 <input type="checkbox"/> 25%程度 <input type="checkbox"/> ほぼ0%	
	残された課題や反省点								

前年度の計画・担当課評価等									
課題	障害者の自立及び社会参加を促すため、障害者虐待防止法に基づき、被害者の状況に応じて関係機関と連携を図る必要がある。								
計画・実績	実施計画	障害者虐待の緊急避難の判断について、障害者虐待ネットワークの実務者会等で協議していく。							
	実績	平成26年度で 障害者虐待の避難が必要なケースについても、各関係機関で協議して、適切に役割分担することが出来ていた。							
担当課評価	事業成果	被虐待者の意思を尊重しながら各関係機関と情報の共有が出来た。					達成度	<input type="checkbox"/> ほぼ100% <input checked="" type="checkbox"/> 75%程度 <input type="checkbox"/> 50%程度 <input type="checkbox"/> 25%程度 <input type="checkbox"/> ほぼ0%	
	残された課題や反省点	障害の程度や個性により、避難場所の選定が難しいケースがある。							

「第2次男女共同参画プランまるがめ」進行管理表

事業番号	86	被害者の状況に配慮したきめ細やかな切れ目ない保護、自立支援	管理番号	86-3
------	----	-------------------------------	------	------

担当部課	こども未来部 子育て支援課	実施予定年度	H23	H24	H25	H26	H27	H28
					●	●	○	

課題	DV被害者が自立するためのDV被害者保護支援施策を構築する必要がある。
----	-------------------------------------

数値目標	現状数値	H23	H24	H25	H26	H27	H28	目標数値

実施計画及び実績

実施計画	<ul style="list-style-type: none"> ・DV対策ネットワークの活用を含め、支援を効果的に実施できるように関係機関との連携を図る。 ・被害者一人一人に応じた、効果的で迅速なきめ細やかな支援の提供を目指し、平成27年度に相談員をさらに1名増員し、本市の被害者等への支援体制の強化を図る。
------	---

実績	
----	--

担当課評価	事業成果		達成度	<input type="checkbox"/> ほぼ100% <input type="checkbox"/> 75%程度 <input type="checkbox"/> 50%程度 <input type="checkbox"/> 25%程度 <input type="checkbox"/> ほぼ0%
	残された課題や反省点			

前年度の計画・担当課評価等

課題	DV被害者が自立するためのDV被害者保護支援施策を構築する必要がある。
----	-------------------------------------

計画・実績	実施計画	<ul style="list-style-type: none"> ・DV対策ネットワークの活用を含め、支援を効果的に実施できるように関係機関との連携を図る。 ・被害者一人一人に応じた、効果的で迅速なきめ細やかな支援の提供を目指し、平成26年度より相談員を1名増員し、本市の支援体制の強化を図る。
	実績	<ul style="list-style-type: none"> ・平成26年度より相談員を1名増員し、職員1名と非常勤職員2名の3名体制とした。 ・DV対策ネットワーク代表者会議を1回開催し、関係各課及び関係機関との支援体制を図り、被害者の情報保護等について対応している。 ・相談員としての資質向上のため、県主催の研修会に17回(児童虐待12回、DV5回)参加した。

担当課評価	事業成果	困惑した被害者の意識を整理させ、今後に向けての方向性を見出すきっかけを与えるなど、被害者一人一人に寄り添った支援ができた。	達成度	<input type="checkbox"/> ほぼ100% <input type="checkbox"/> 75%程度 <input checked="" type="checkbox"/> 50%程度 <input type="checkbox"/> 25%程度 <input type="checkbox"/> ほぼ0%
	残された課題や反省点	継続した支援が必要なケースが増えていることから、さらなる相談員の人員増が必要である。また、香川県女性相談センターをはじめとする各関係機関との連携強化など、県下における支援体制の構築が急務となる。		

「第2次男女共同参画プランまるがめ」進行管理表

事業番号	86	被害者の状況に配慮したきめ細やかな切れ目ない保護、自立支援	管理番号	86-4
------	----	-------------------------------	------	------

担当部課	健康福祉部 高齢者支援課	実施予定年度	H23	H24	H25	H26	H27	H28
					●	●	○	

課題	高齢者虐待防止法に基づき、高齢者の暴力被害について、迅速な対応と防止に向けた取り組みが必要である。
----	---

数値目標		現状数値	H23	H24	H25	H26	H27	H28	目標数値

実施計画及び実績

実施計画	<ul style="list-style-type: none"> ・家庭等における暴力対策連絡会との連携 ・DV防止支援を含めた高齢者虐待対応研修への参加
------	---

実績	
----	--

	事業成果			
担当課評価	残された課題や反省点		達成度	<input type="checkbox"/> ほぼ100% <input type="checkbox"/> 75%程度 <input type="checkbox"/> 50%程度 <input type="checkbox"/> 25%程度 <input type="checkbox"/> ほぼ0%

前年度の計画・担当課評価等

課題	高齢者虐待防止法に基づき、高齢者の暴力被害について、迅速な対応と防止に向けた取り組みが必要である。
----	---

	実施計画	<ul style="list-style-type: none"> ・家庭等における暴力対策連絡会との連携
計画・実績	実績	<ul style="list-style-type: none"> ・家庭等における暴力対策連絡会に参加し、関係機関との連携に努めた。 ・高齢者虐待防止等実務者会議を開催し、配偶者からの虐待について事例検討を行った。 ・高齢者虐待対応専門職チームの支援を活用し、ケース会開催時に助言を得た。 ・虐待対応現任者研修に参加し、事例検討を通してDV対策支援を含めた対応について学んだ。

	事業成果	連絡会への参加やケース会議の開催により関係機関と連携を図り、DV事例では県女性センター等とも連携し、対応できるようになった。		
担当課評価	残された課題や反省点	高齢者の暴力被害について迅速に対応できるよう、関係機関との更なる連携やDV防止支援等の研修が必要である。	達成度	<input type="checkbox"/> ほぼ100% <input checked="" type="checkbox"/> 75%程度 <input type="checkbox"/> 50%程度 <input type="checkbox"/> 25%程度 <input type="checkbox"/> ほぼ0%

「第2次男女共同参画プランまるがめ」進行管理表

事業番号	87	健康・体力づくりへの支援	管理番号	87-2
------	----	--------------	------	------

担当部課	健康福祉部 健康課	実施予定年度	H23	H24	H25	H26	H27	H28		
					●	●	○			
課題	男女ともに生活習慣病が大きな問題となっており、手軽に取り組める体力づくりの推進が課題となっている									
数値目標		現状数値	H23	H24	H25	H26	H27	H28	目標数値	
実施計画及び実績										
実施計画	<ul style="list-style-type: none"> 今まで紹介したウォーキングコースを冊子にまとめて紹介 手軽にできる運動の紹介(講演会等) 各ウォーキングコースをコミュニティで積極的に活用してもらうための取組み 									
実績										
担当課評価	事業成果								達成度	<input type="checkbox"/> ほぼ100% <input type="checkbox"/> 75%程度 <input type="checkbox"/> 50%程度 <input type="checkbox"/> 25%程度 <input type="checkbox"/> ほぼ0%
	残された課題や反省点									

前年度の計画・担当課評価等										
課題	男女ともに生活習慣病が大きな問題となっており、手軽に取り組める体力づくりの推進が課題となっている。									
計画・実績	実施計画	<ul style="list-style-type: none"> 手軽に歩ける市内のウォーキングコースの紹介 今まで紹介したウォーキングコースを冊子にまとめて紹介 手軽にできる運動の紹介(講演会等) 								
	実績	<ul style="list-style-type: none"> かわら版10号(城坤地区)、かわら版11号(岡田・富熊地区)を発行するにあたり、男女で共にコースを歩き検討した。 家庭で手軽に取り組めるちよこつと運動を紹介(広報折込、フェスタでチラシ配布)した 健やかまるがめ21フェスタにおいて、ノルディックウォーキングの講演・実技を実施した 市内小学生から健康づくりのポスターを募集し、優秀作品を表彰した 								
担当課評価	事業成果	市内全コミュニティのウォーキングコースを紹介した							達成度	<input type="checkbox"/> ほぼ100% <input checked="" type="checkbox"/> 75%程度 <input type="checkbox"/> 50%程度 <input type="checkbox"/> 25%程度 <input type="checkbox"/> ほぼ0%
	残された課題や反省点	ウォーキングコースを冊子にまとめて紹介したり、コミュニティやスポーツ推進課と連携しながら啓発することにより、男女をとわず、手軽に取り組める体力づくりの推進を行いたい。								

「第2次男女共同参画プランまるがめ」進行管理表

事業番号	87	健康・体力づくりへの支援	管理番号	87-3
------	----	--------------	------	------

担当部課	教育部 学校給食センター	実施予定年度	H23	H24	H25	H26	H27	H28	
課題	学校給食情報を通じて、健康的な食生活習慣の必要性を啓発する必要がある。								
数値目標	現状数値	H23	H24	H25	H26	H27	H28	目標数値	
実施計画及び実績									
実施計画	ホームページや「給食だより」を通じて、食育情報を提供する。								
実績									
担当課評価	事業成果							達成度	<input type="checkbox"/> ほぼ100% <input type="checkbox"/> 75%程度 <input type="checkbox"/> 50%程度 <input type="checkbox"/> 25%程度 <input type="checkbox"/> ほぼ0%
	残された課題や反省点								

前年度の計画・担当課評価等									
課題	学校給食情報を通じて、健康的な食生活習慣の必要性を啓発する必要がある。								
計画・実績	実施計画	ホームページや「給食だより」を通じて、食育情報を提供する。							
	実績	地産の取組み、給食用食材の産地、献立レシピなどを丸亀市ホームページに掲載し、適時更新している。また、給食だよりには、その時期にあった食育情報を掲載し、児童・生徒等に配布している。給食だよりについては、地産農家の紹介や行事食の言われなどわかりやすく掲載している。							
担当課評価	事業成果	給食研究会などに出席した保護者からは、給食だより掲載の情報について、活用していることへの感想や電話等でレシピについての問い合わせもあり、新たなレシピについて掲載も行うなど、家庭でも活用されている実態がある。						達成度	<input type="checkbox"/> ほぼ100% <input checked="" type="checkbox"/> 75%程度 <input type="checkbox"/> 50%程度 <input type="checkbox"/> 25%程度 <input type="checkbox"/> ほぼ0%
	残された課題や反省点	内容も旬な話題となっている。また、人気のレシピ等の掲載も今後とも進めていきたい。							